

れ

ん

け

い

通信

〒194-0023

東京都町田市旭町2-15-41

町田市民病院 地域医療連携室

2024年2月 発行



地域医療交流会開催しました！

トピック

- ①地域医療交流会開催報告
- ②X線テレビ装置を更新しました！
- ③院内研修の報告
- ④櫻本副院長 退任の挨拶



地域医療交流会開催報告

対面形式では約4年ぶり!

2023年12月7日、近隣医療機関との顔の見える関係をつくり、病診・病病連携の強化をめざすことを目的として、「町田市民病院地域医療交流会」を当病院にて開催しました。

第1部の講演では当院の地域連携、眼科、外科について紹介をさせていただきました。



地域医療連携室より

「当院の地域連携について」

演者：地域連携担当副院長 櫻本 千恵子

当院の連携に関するアンケート結果を基に現状と課題について説明しました。



眼科より

「町田市民病院の眼科診療：2024年からの白内障治療について」

演者：眼科 医員 小松 功生士

眼科診療の現状と多焦点眼内レンズを使用した白内障治療について紹介しました。眼科手術枠の拡大についても説明しました。



外科より

「より良い医療を効率的に多くの患者さんに提供するための取り組み」

演者：外科 部長 保谷 芳行

当院で行っているロボット支援手術を含めた外科的治療について紹介しました。



第2部の懇親会では当院からは51名、外部からは38医療機関61名の方にご来臨賜りました。対面形式での交流会開催は約4年ぶりとなりましたが、病病・病診連携構築のため、活発に意見・情報交換がおこなわれ、盛会のうちに終了しました。

X線TV装置を更新しました！

X線TV装置とは・・・？

X線TV装置（X線透視装置）は、人体にX線を連続的に照射することで、動画像として体内の情報をリアルタイムに透視（観察）することができる装置です。

当院でも消化管造影、嚥下造影、整形外科系、婦人科系、泌尿器科系、小児科系、透視下内視鏡検査（ERCP，EST，SpyGlass等）とその他にも多種多様な検査で使用されており、病気の診断や治療を行っています。

装置の紹介

今回、2023年3月に導入しましたFPD搭載型 SONIALVISION G4 LX editionの特徴をご紹介します。

○ 高画質化と被ばくの低減 ○

旧装置と画像を作るシステムが変わり、大きい視野（17×17インチ）で高精細のFPDの搭載と、最新の画像処理技術や被ばく低減技術から、より低い被ばく線量で高画質な透視や撮影ができます。診断精度の向上が期待できる高画質化や患者様の被ばく線量の低減化はとても重要です。

○ 検査の安全性の向上 ○

患者様に寝ていただく検査台の高さが、最も低い状態で47cm（一般的な椅子の高さ）まで下がります。その為、足台を使用せずに、ご高齢の方でも検査台への乗り降りがし易くなっています。また、ベッドサイドコントローラーにより、検査台を操作することができるため、患者様を直ぐ傍でサポートすることができます。

その他にも、検査室に大型モニタを設置することで、動画像（透視）、撮影画像、超音波、内視鏡画面等を同時に表示することが可能となり、一画面上で検査の情報を把握できるようになりました。



検査室



操作室

一部の紹介となりましたが、これからも患者様に良質で安心、安全な医療が提供できるようにスタッフ一同努めて参ります。

院内研修の報告

医療従事者のためのDV基礎研修

講師の荻原節子氏（東京都福祉局障害者施策推進部企画課）より、配偶者暴力（DV）被害者に対する支援や加害者対応について学び、日々の業務に生かしていきたいとの感想を参加者からいただきました。支援の現場では、DVと児童虐待は一体であるといわれており、被害者・加害者・子供のすべてに配慮した支援が必要となります。医療機関・介護機関・行政等が連携をして、虐待防止に取り組んでいきたいと思えます。
（地域医療・介護関係者、行政職、院内職員等131名が参加）

訪問看護とリハビリテーションで食べるを支える

FiveStar訪問看護リハビリステーション朝倉看護師、リハラボ訪問看護ステーション藤本ST、当院加藤管理栄養士、リハビリ田澤STの講演後、座談を行いました。入院中に評価したリハビリの情報共有が非常に大事であること、在宅という住み慣れた環境における長期リハビリで患者の食べること、患者のQOL向上につながるなど有意義なディスカッションが行われました。
（院内、院外の医療・介護関係者対象 参加者82名、ハイブリット型参加）

櫻本副院長 退任の挨拶



日頃より町田市民病院と良好な連携を取っていただき、誠にありがとうございます。今年度は、コロナ禍で中止していた地域医療交流会を開催することができ、やはり顔の見える関係作りが大切だと痛感いたしました。今後は積極的に連携医の先生方にご挨拶に伺おうと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

なお、私事で恐縮ですが、23年間務めた当院を3月末で定年退職いたします。地域連携担当副院長の間は先生方に多大なお力添えを頂きましたことに深くお礼を申し上げます。

先生方のご健康とますますのご活躍を祈念いたしております。

町田市民病院 地域連携担当副院長 櫻本 千恵子



2023年度町田市民病院虐待防止講演会

医療従事者のためのDV基礎知識研修

日時 2023年11月30日(木)
18:00~19:30(受付17:30)

講師 荻原 節子氏
東京都福祉局障害者施策推進部
企画課権利擁護担当地域専門相談員

参加方法 会場およびオンライン(Webex)
(会場) 町田市民病院南棟3階講義室
※人数制限あり

対象者 医療・行政・介護関係者

(申込方法) 事前申込制
二次元コードまたは下記URLよりお申込みください。
<https://docs.google.com/forms/d/1y1ZRA4JKjCFN0u4Q5YsRdO-RQpIPnI2j3Xh2990/edit>
申込完了通知にて、招待メールをお送りします。

締切: 2023年11月22日(水) 17:00まで

問合せ先: 町田市民病院 虐待防止委員会事務局(医療情報室) 大谷・吉岡
TEL (042) 722-2230 内線7145・7146
主催: 町田市民病院虐待防止委員会

町田市民病院 第3回入退院支援委員会地域研修会

訪問看護とリハビリの力で食べるを支える

[演者]
FiveStar訪問看護・栄養管理ステーション 朝倉 之基 看護師
リハラボ訪問看護リハビリステーション 藤本 拓夫 看護師
町田市民病院 栄養科 加藤 尚子 管理栄養士
町田市民病院 リハビリテーション科 田澤 悠 看護師

2024年1月25日(木)
18:00~19:00

参加方法: ① オンライン(Webex)
② 会場(南棟3階講義室)

申込方法: 事前申込み
こちらの二次元コードよりお申込み下さい

申込締切: 研修前日(1月24日 17時)まで

問合せ: 042-722-2230
町田市民病院 医事課(入退院支援委員事務局) 廣岡・鈴木